

東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一原子力発電所

15719
 応急措置の概要 (原子炉施設)

様式0-1(1/2)
 (第23479報)

2022年4月21日 14時55分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 大野 公輔
 連絡先 0240-30-9300

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第23477報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクJに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。 ・排水開始 : 10時10分 ・排水終了 : 12時54分 ・排水量 : 407m ³ 排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。 【公表区分: E】 ※添付の有り(無し)
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

15:09

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第23480報)

2022年 4月21日 14時55分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 大野 公輔
連絡先 0240-90-9901

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [4月21日11時00分現在] ・サブドレン等 分析結果 [採取日 4月20日] ・集中廃棄物処理施設周辺サブドレン水 分析結果 [採取日 4月20日] ・構内排水路 分析結果 [採取日 4月20日] ・護岸地下水観測孔 分析結果 [採取日 4月18日、4月20日] ・海水分析結果<港湾内、放水口付近> [採取日 4月20日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクKの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、4月22日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サブドレン・地下水ドレン浄化水 排水前分析結果 [採取日 4月17日] <p>【公表区分: その他】</p> <p>※添付の(有)・無し</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警報等当該事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備様子の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2022年4月21日 11:00現在

【重要事項】
各種機器については、地震やその他の事故状態の影響を受け、異常の使用状態や異常な
稼働状態に陥り、正しく動作していない可能性がある。計測器の異常状態も考慮し、検出
アラートの発生を回避するために、このようになっている計測器のデータを修正し、検出
の精度が与えられる状態を使用している。このため、検出アラートは必ずしも検出している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 3.3 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (4/21 11:00 現在)	給水系: 1.8 m ³ /h CS系: 0.0 m ³ /h (4/21 11:00 現在)	給水系: 1.7 m ³ /h CS系: 0.0 m ³ /h (4/21 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 内部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 15.5 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 14.8 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 14.9 °C (4/21 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69HS): 23.2 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 27.8 °C (4/21 11:00 現在)	スクアートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 21.6 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 19.3 °C (4/21 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 14.8 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 14.9 °C (4/21 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 23.4 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HW-12-16B (TE-16-114G#1): 23.7 °C (4/21 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 20.8 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 19.2 °C (4/21 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.21 kPa g (4/21 11:00 現在)	3.55 kPa g (4/21 11:00 現在)	0.45 kPa g (4/21 11:00 現在)	
空素封入流量 ※3	RPV (RVH+A): - Nm ³ /h (RVH+B): 15.3B Nm ³ /h (JP-A): 14.06 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (4/21 11:00 現在)	RPV-A: 6.51 Nm ³ /h RPV-B: 6.55 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (4/21 11:00 現在)	RPV-A: 8.35 Nm ³ /h RPV-B: 8.58 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (4/21 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	20.7 m ³ /h (4/21 11:00 現在)	18.25 Nm ³ /h (4/21 11:00 現在)	19.07 Nm ³ /h (4/21 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (4/21 11:00 現在)	A系: 0.09 vol% B系: 0.09 vol% (4/21 11:00 現在)	A系: 0.11 vol% B系: 0.10 vol% (4/21 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 7.39E-04 検出限界値 3.74E-04 B系: 指示値 5.98E-04 検出限界値 3.97E-04 (4/21 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.3E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 1.3E-01 (4/21 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.9E-01 B系: 指示値 Ba/cm ³ 検出限界値 Ba/cm ³ (4/21 11:00 現在)	※6 ※6
使用済燃料プール 水温度	20.3 °C (4/21 11:00 現在)	19.4 °C (4/21 11:00 現在)	※5 (4/21 11:00 現在)	※5 (4/21 11:00 現在)
FPC (炉心)より 水位	3.95 m (4/21 11:00 現在)	3.08 m (4/21 11:00 現在)	m (4/21 11:00 現在)	67.1 X100mm (4/21 11:00 現在)

【注】単位はSI単位系を標準とする。
※1: 原子炉格納容器内の水素濃度は、原子炉格納容器内の水素濃度を測定している。
※2: 原子炉格納容器内の放射能濃度は、原子炉格納容器内の放射能濃度を測定している。
※3: 原子炉格納容器内の空素封入流量は、原子炉格納容器内の空素封入流量を測定している。
※4: 原子炉格納容器内の圧力は、原子炉格納容器内の圧力を測定している。
※5: 原子炉格納容器内の水温度は、原子炉格納容器内の水温度を測定している。
※6: 原子炉格納容器内の放射能濃度は、原子炉格納容器内の放射能濃度を測定している。
※7: 作業者が、原子炉格納容器内に立ち入り禁止している。

3/11

2022年4月21日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一原子力発電所推進カンパニー

サブドレン等 分析結果 (Y)

採取地点	採取日時	分析項目		
		I-131 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
1号機サブドレン	2022/04/20 08:17	< 6.0E+00	< 6.1E+00	1.3E+02
2号機サブドレン	2022/04/20 07:09	< 2.2E+01	1.4E+02	4.7E+03
3号機サブドレン	2022/04/20 08:10	< 4.7E+00	< 4.3E+00	< 3.4E+00
4号機サブドレン	2022/04/20 07:51	< 4.9E+00	< 3.5E+00	< 4.9E+00
5号機サブドレン	—	—	—	—
6号機サブドレン	—	—	—	—
構内深井戸	—	—	—	—

・核種毎の半減期：I-131(約8日)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)
 ・不符号 (<：小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。
 ・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。
 ・0.0E±0とは、 $0.0 \times 10^{+0}$ であることを意味する。
 (例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31、3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1、3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

2022年4月21日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

集中廃棄物処理施設周辺サブドレン水 分析結果 (γ)

採取地点	採取日時	分析項目		
		I-131 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
4号T/B建屋南東	2022/04/20 07:51	< 4.9E+00	< 3.5E+00	< 4.9E+00
プロセス主建屋北東	2022/04/20 07:19	< 4.6E+00	< 4.6E+00	< 4.3E+00
プロセス主建屋南東	2022/04/20 07:13	< 4.3E+00	< 5.3E+00	< 5.3E+00
雑固体廃棄物密封処理建屋南	2022/04/20 07:30	< 4.3E+00	< 5.1E+00	< 4.4E+00
サイトバンカ建屋南西	—	—	—	—
焼却工作建屋西側	2022/04/20 07:35	< 4.6E+00	< 3.9E+00	3.1E+01
雑固体廃棄物密封処理建屋北	2022/04/20 07:25	< 4.6E+00	< 3.5E+00	< 5.6E+00
サイトバンカ建屋南東	2022/04/20 07:45	< 4.3E+00	< 5.5E+00	< 4.3E+00

・検査毎の半減期: I-131(約8日), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不等号 (<: 小振り) は、検出限界値未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「—」と記す。

・O.OE±0とは、 $0.0 \times 10^{+0}$ であることを意味する。

(例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31, 3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1, 3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

・サイトバンカ建屋南西は、1回/建屋毎の頻度で分析を実施。

2022年4月21日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

構内排水路 分析結果 (全β・γ)

採取地点	採取日時	分析項目		
		全β (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
A排水路	2022/04/20 07:50	3.8E+00	< 7.4E-01	2.8E+00
物揚場排水路	2022/04/20 07:54	3.8E+00	< 4.7E-01	8.4E-01
K排水路	2022/04/20 06:00	1.6E+01	< 6.4E-01	8.5E+00
BC排水路	2022/04/20 06:00	3.5E+00	< 4.4E-01	< 4.7E-01
5,6号機排水路 ^{※1}	—	—	—	—

- ・検査毎の半減期：Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)
- ・不等号 (<)：小なり)は、検出限界値未満 (ND)を表す。
- ・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。
- ・O.OE±0とは、 $0.0 \times 10^{\pm 0}$ であることを意味する。
- ・(例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31, 3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1, 3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。
- ・採取当日の降雨量は0 mm
- ・排水路流量情報は、解析中のため後日公表する。
- ・※1 5,6号機排水路は1回/月に分析を実施。

2022年4月21日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・H-3・Y・塩素)

(1/2)

観測地点	採取日時	全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	その他の核種検出値				Cs-137 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	塩素 (ppm)
				Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sr-125 (Bq/L)			
No.D-1	2022/04/18 09:11	3.0E+03	4.2E+03	< 1.9E+00	< 2.6E+00	< 1.7E+01	< 6.6E+00	1.4E+01	-	
No.O-1-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.D-2	2022/04/18 08:51	< 1.4E+01	2.7E+02	< 2.4E-01	< 2.7E-01	< 2.2E+00	< 8.6E-01	4.1E-01	-	
No.O-3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.O-3-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.D-4	2022/04/18 08:56	< 1.4E+01	3.1E+03	< 2.1E-01	< 2.5E-01	< 2.2E+00	< 7.5E-01	1.7E+00	-	
No.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.J-9 *1	2022/04/18 09:03	4.6E+04	4.1E+02	-	-	-	-	-	7.2E+01	
No.1-13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

- 観測値の単位: H-3(前2年), Mn-54(前3.0日), Co-60(前5年), Ru-106(前2年), Sr-125(前3年), Cs-134(前2年), Cs-137(前30年)
- 不検出(<:小丸)は、検出限界未満(ND)を示す。
- 測定対象外および測定中止の項目は「-」と記す。
- O.O.E.Oとは、 0.0×10^{-2} であることを意味する。
(例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31, 3.1E+00E03は 3.1×10^3 で3,100, 3.1E-01E3は 3.1×10^{-1} で0.31と表記。
- H-3以外の核種は検出されず。
*1 No.1-9は、取水部による検出であるため、判定は実施せず。全βは参考値として評価に測定。

7/11

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・H-3・Y・塩素)

(2/2)

観測地点	採取日時	分析項目												
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sb-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	塩素 (ppm)				
L2号観測ポイント 汲み上げ水														
No.2	2022/04/18 08:20	2.1E+02	3.0E+02	< 2.1E-01	< 3.1E-01	< 2.7E+00	< 1.1E+00	< 3.0E-01	< 3.7E-01					
No.2-2														
No.2-3														
No.2-5	2022/04/18 07:49	1.2E+05	1.4E+03											
No.2-6														
No.2-7	2022/04/18 08:25	4.1E+02	2.0E+02	< 2.0E-01	< 2.6E-01	< 2.2E+00	< 7.5E-01	< 2.4E-01	3.5E+00	5.0E+02				
No.2-8	2022/04/18 08:16	2.9E+03	2.7E+02	< 2.9E-01	< 3.8E-01	< 4.1E+00	< 1.2E+00	4.7E-01	1.4E+01					
2,3号低濃度観測ポイント 汲み上げ水														
No.3														
No.3-2														
No.3-3														
No.3-4														
No.3-5														
3,4号低濃度観測ポイント 汲み上げ水														

・検出限の半減期：H-3(約12年), Mn-54(約310日), Co-60(約5年), Ru-106(約570日), Sb-125(約3年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不検号 (<:小送り) は、検出限界未満値 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・O.O.E.H.O.とは、O.O.H.O.であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と表す。

・H-3以外は測定値が0と表示されず。

※2 No.2-5, No.3-5は、異水層による汚染であるため、Y値は参考値としてご査収ください。

8/11

2022年4月21日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所2号機

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・γ・塩素)

(1/2)

採取地点	採取日時	全β (Bq/L)	その他の放射性核種					Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	塩素 (ppm)
			Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sb-125 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)			
No.0-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.0-1-2*	2022/04/20 07:16	2.1E+01	< 3.0E-01	< 3.0E-01	< 2.8E+00	< 1.4E+00	< 3.8E-01	3.8E+00	-	
No.0-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.0-3-1*	2022/04/20 07:27	< 1.2E+01	< 2.5E-01	< 2.4E+00	< 2.4E+00	< 7.3E-01	< 2.3E-01	2.1E+00	-	
No.0-3-2*	2022/04/20 07:32	< 4.2E+01	< 2.7E-01	< 2.9E-01	< 2.0E+00	< 7.8E-01	< 2.5E-01	8.2E-01	-	
No.0-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-9※1	2022/04/20 16:08	5.0E+01	-	-	-	-	-	-	7.1E+01	
No.1-11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

* 検出限界未満: Mn-54(約310日), Co-60(約5年), Ru-106(約370日), Sb-125(約3年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・本表は、() 内は、検出限界未満 (ND) を示す。

・測定対象外および測定中止の項目は「-」と記す。

・0.0E+00とは、0.0×10⁰であることと意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 1.1E-01は1.1×10⁻¹で0.11と読み。

※1 No.1-9は、塩素による異因であるため、測定は実施せず。塩素は参考値として別途に測定。

+ 4/16に観測予定であったが、社内手続きの都合で4/20にサンプリングを完了。

11

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・γ・塩素)

(2/2)

採取地点	採取日時	分析項目										塩素 (ppm)						
		全β (Bq/L)	その他/個別測定					Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)		Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sr-125 (Bq/L)			
			Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sr-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)									Cs-137 (Bq/L)		
1.2号観測ポイント 汲み上げ水		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-2*	2021/04/20 07:37	1.8E+02	< 1.1E+00	< 1.3E+00	< 1.6E+01	< 4.8E+00	1.5E+00	4.7E+01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-3*	2021/04/20 07:42	2.5E+04	< 2.9E-01	< 2.8E-01	< 2.5E+00	< 1.1E+00	< 3.4E-08	1.8E+00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-5 #7		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-6	2021/04/20 08:03	5.1E+02	< 2.1E-01	< 3.5E-01	< 2.5E+00	< 9.8E-01	< 2.8E-03	2.3E+00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-7	2021/04/20 07:58	4.9E+02	< 2.8E-01	< 3.2E-01	< 3.5E+00	< 1.4E+00	< 4.1E-03	1.9E+00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.0E+02
No.2-8		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2.3号観測ポイント 汲み上げ水		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-2		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-3		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-4		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-5 #2		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3.4号観測ポイント 汲み上げ水		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・検出限界の半減期: Mn-54(初5年), Co-60(初5年), Ru-106(初70日), Sr-125(初3年), Cs-134(初2年), Cs-137(初30年)
 ・不検出 (<:小なり) は、検出限界未満 (ND) を表す。
 ・測定対象外および検出中心の項目は「-」と表示。
 ・0.0E+0とは、0.0x10⁰であることを意味する。
 ・(例) 3.1E+01は3.1x10¹で31, 3.1E+09は3.1x10⁹で3.1, 3.1E-01は1.1x10⁻¹で0.31と読み取れる。
 ※2 No.2-5, No.3-5は、汲み上げ水による検出であるため、検出限界未満とせず、全βは検出値として記録に留意。
 ※4/18採取予定であったが、社内手続の都合で4/20にサンプリングを実施。

2022年4月21日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

海水分析結果<港湾内, 放水口付近> (全β・γ)

試料名称	採取日時	分析項目		
		全β (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
1F 5,6号機放水口北側 (T-1)	2022/04/20 08:58	1.0E+01	< 8.3E-01	< 7.6E-01
1F 6号機取水口前	2022/04/20 08:37	< 1.4E+01	< 2.8E-01	< 3.3E-01
1F 物揚場前	2022/04/20 07:42	< 1.4E+01	< 2.6E-01	1.6E+00
1F 1~4号機取水口内北側 (東波除堤北側)	2022/04/20 08:15	1.5E+01	< 2.8E-01	1.7E+00
1F 1~4号機取水口内南側 (遮水壁前)	2022/04/20 08:05	1.5E+01	< 3.0E-01	6.0E+00
1F 南放水口付近 (T-2) ※	2022/04/20 09:10	6.3E+00	< 7.4E-01	< 6.9E-01
1F 港湾口 (T-0)	2022/04/20 07:46	< 1.3E+01	< 3.2E-01	< 2.9E-01
1F 港湾中央	2022/04/20 07:54	1.3E+01	< 2.5E-01	< 2.9E-01
1F 港湾内東側	2022/04/20 07:52	< 1.3E+01	< 2.9E-01	< 2.5E-01
1F 港湾内西側	2022/04/20 07:55	< 1.3E+01	< 3.0E-01	3.9E-01
1F 港湾内北側	2022/04/20 07:56	1.8E+01	< 3.0E-01	5.8E-01
1F 港湾内南側	2022/04/20 07:49	< 1.3E+01	< 3.0E-01	< 3.1E-01
1F 北防波堤北側 (T-0-1)	2022/04/20 06:56	< 1.3E+01	< 3.3E-01	< 3.2E-01
1F 港湾口北東側 (T-0-1A)	2022/04/20 06:59	< 1.3E+01	< 3.0E-01	< 3.2E-01
1F 港湾口東側 (T-0-2)	2022/04/20 07:42	< 1.3E+01	< 2.7E-01	< 2.9E-01
1F 港湾口南東側 (T-0-3A)	2022/04/20 07:40	1.7E+01	< 3.5E-01	< 3.3E-01
1F 南防波堤南側 (T-0-3)	2022/04/20 07:35	< 1.3E+01	< 2.8E-01	< 3.3E-01
告示濃度限度*1			6.0E+01	9.0E+01
WHO飲料水水質ガイドライン			1.0E+01	1.0E+01

・核種毎の半減期: Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不等号 (<: 小なり) は, 検出限界値未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・0.0E±0とは, 0.0×10⁺⁰であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

・物揚場前は, シルトフェンス閉鎖を行った日は閉鎖実施後にもサンプリングを実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める

告示濃度限度

(別表第一第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では, Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※試料採取作業の安全確保ができないため, 採取地点を1~4号機放水口から南側に約1300mの地点に一時的に変更。



2022年4月21日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所推進カンパニー

サブドレン・地下水ドレン浄化水 排水前分析結果

試料名称	採取日時	貯水量 (m ³)	分析機関	分析項目				
				全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	その他 γ核種
一時貯水タンク (サブドレンタンク)	K 2022/04/17 07:25	590	東京電力	< 6.8E-01	9.2E+02	< 6.0E-01	< 6.9E-01	検出なし
			東北緑化環境保全(株)	< 3.5E-01	9.6E+02	< 6.4E-01	< 5.5E-01	検出なし
運用目標				3.0E+00 (1.0E+00) ※1	1.5E+03	1.0E+00	1.0E+00	検出されないこと ※2
告示濃度限度 ※3				/	6.0E+04	6.0E+01	9.0E+01	/
WHO飲料水水質ガイドライン				/	1.0E+04	1.0E+01	1.0E+01	/

核種の半減期：H-3(約12年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

不等号 (<:小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。

0.0E±0とは、0.0×10⁰であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

※1 運用目標の全βについては、10日に1回程度、検出限界値を1 Bq/Lに下げて分析を実施。

※2 Cs-134, Cs-137の検出限界値 [1Bq/L未満] を確認する測定にて検出されないこと (天然核種を除く)。

※3 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度 (別表第一第六欄：周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

15:30

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第23481報)

2022年4月21日15時25分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 大野 公輔
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原2.2
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日15時10分、3号機起動変圧器(B)から絶縁油(PCB含有)が漏えいしていることを当社社員が発見しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発見時刻 15時10分 ・発生場所 発電所構内 3号機 起動変圧器(B) ・発見者 当社社員 ・漏えい範囲 約5m×5m(現在詳細確認中) ・拡大防止処置 確認中 ・漏えい継続の有無 鉛筆1本程度で漏えいが継続している。 ・双葉消防本部への連絡時刻 15時12分(119番通報) <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分:C】</p> <p>※添付の有り・無し</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本標準規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

16:34
 様式0-1(1/2)

東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一原子力発電所

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第23482報)

2022年4月21日16時25分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一原子力発電所
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 大野 公輔

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第23481報でお知らせした, 3号機起動変圧器(B)の絶縁油(PCB含有)漏えいについて, その後の状況をお知らせします。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 発生場所: 発電所構内 3号機起動変圧機(B)本体とラジエーターの間の配管から漏えい 漏えい範囲: 約5m×5m(防油場内の地面に染み込んでいる。) 拡大防止処置: 受け容器を設置 漏えい継続の有無: 鉛筆の芯1本程度で漏えいが継続している。 <p>今後, さらなる漏えい拡大防止措置を実施してまいります。</p> <p>【公表区分: C統】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有無 (無し)

備考 この用紙の大きさは, 日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機種の状況, 故障機種の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻版に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。